

氏名	高橋幸夫
学位の種類	医学博士
学位授与番号	乙第801号
学位授与の日付	昭和51年9月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	神経症、心身症における身体的特性 —安静時および各種負荷時におけるポリグラフ的検討—
論文審査委員	教授 高坂睦平 教授 森 昭胤 教授 西本 詮

学位論文内容の要旨

各種の神経症、心身症患者58名と健康対照者18名について、安静時、アドレナリン負荷時、メコリール負荷時、そして心理的ストレス負荷時におけるポリグラフ検査をおこなった。これにより現象的、症候学的に分類されている神経症や心身症を、身体的側面から生理学的にいかなる特徴が認められるかを検索し次の結果を得た。

1) 安静時には、疾患群と対照群の間に違いを認めなかった。 2) 薬物負荷によって疾患群には特定の反応しやすい指標があり、その反応量や反応の方向性にもそれぞれ違いがみられ、各疾患に反応特異性がある。これらは従来の自律神経検査では判定できなかったことである。 3) 症状の器官選択性には各疾患群で、自律神経系反応の特異性、特定器官のホメオスターシス機構の脆弱性が深く関与していることを考察し、症状発現部位で規定されている心身症の各型に、それぞれ特徴ある生理学的基盤がある可能性を述べた。

論文審査の結果の要旨

本研究は神経症、心身症等に対して、アドレナリン、メサコリン投与、心理的ストレス想起によるストレス負荷実験を行ない、安静無負荷時には見られぬ、健康人とは異った身体反応を確認したもので、心身症も神経症も、それぞれ特徴のある生理的基盤の上に発症する可能性を示唆した価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。